

2018年2月23日 第3234回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 小林 会長

<斉 唱> 「我等の生業」

<ビジター紹介> *出口 律子 様 (かながわ湘南RC)

<会 長 報 告> *第1グループ三役会報告

- ・次年度RI会長テーマが『インスピレーション』に決定しました。
- ・ロータリー財団ポリオの寄付について中間報告
- ・米山奨学会の寄付について中間報告
横須賀ロータリークラブは現在のところ、120.16%の達成率
- ・会員増強について中間報告
1月末現在 6名増加 2月に1名追加で7名となっております。
- ・ロータリーの友より寄稿のお願い
- ・各ロータリークラブにて卓話者をデータベース化して登録したいので、ご紹介頂けるようでしたら、ガバナー事務所までご連絡をお願い致します。
- ・青少年交換留学生在が第1グループにメキシコより男子学生が来られます。
第一四半期は横須賀西RCの楠山さんのところで受け入れて頂きますが、その後どちらかでお受け頂ける方をご紹介下さいとのことでしたので、いらっしゃれば、会長までお知らせ下さい。
- ・IMの日程が決定しました。

3月31日(土) 16:00 登録・受付 16:30 点鐘

於：メルキュールホテル横須賀

<委員長報告> *前川カウンセラーより米山奨学生終了式/歓送会報告

- ・2月18日(日) 13:00～ 於：藤沢第一相沢ビル
奨学生28名うち13名が卒業のため、奨学金終了となりました。
卒業証書と記念品を受け取られました。

*横須賀ローターアクトクラブ P I Z Z A例会案内

- ・3月25日(日) 11:00～ 於：齋藤真且会員自宅
参加される方は小山委員長までお知らせ下さい。

<幹 事 報 告> *ハイライト米山 Vol. 215

先日行われました米山財団設立50周年記念式典の速報が掲載されておりますので、ご覧ください。

*3月9日(金) プロムナードクリーン作戦の振替休会

*3月30日(金) 第1グループIMの振替休会

<出 席 報 告> *出席委員会 植田委員長より2月23日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出 席 数	欠 席 数	メークアップ数	出 席 率
115名	103名	70名	33名	3名	70.87%

<ニコニコ報告>

- ・出口 律子様 (かながわ湘南RC) 本日はウィンドサーフィンワールドカップの広報としておじゃまさせて頂きました。宜しくお願いします。
- ・三 役 かながわ湘南RC 出口律子様ようこそお越し下さいました。
- ・伊 藤 会員 かながわ湘南ロータリークラブ 出口律子様ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごしください。
- ・鈴木 員 会員 誕生月祝いとして
- ・三 役 小佐野パストガバナー、本日のロータリー創立記念日の卓話よろしくお祈り致します。

- ・鈴木 勲、田 邊、植 田、角 井、池 上、高橋 勲、勝 間、高橋 倫、
福 西、岩 瀬、波 島、徳 永、澤 田、鈴木 勲、齋藤 眞、前 川、
江 沢、若麻績、山 ・、信 木、根 岸、谷、吉田 備、藤 村、飯 塚、
久保田、前 田、鈴木 豊、渡 邊、宮 島、土 田、齋藤 眞、藤 原、上 林 各会員
小佐野パストガバナー「ロータリー創立記念日」の卓話楽しみにしています。
- ・小佐野パストガバナー 卓話をさせていただきます。(皆様、お眠りください)
- ・1番テーブル若麻績マスター、秋本サブマスター 2月22日1番テーブルミーティングを開催しまし
た。小林会長、岡田副会長にもご出席いただきました。素敵な会場とお食事をお世話頂
いた小沢会員に感謝。
- ・薦 野、佐久間、瀬 戸、高橋 勲、新倉 健 各会員
昨日1番テーブルミーティングが甲羅本店で行われました。若麻績マスター、秋本サブ
マスター楽しいひとときをありがとうございました。
- ・新倉 健、飯 塚、齋藤 眞、澤 田、鈴木 豊、前 川 各会員
今週20日、湘南国際村にて3番テーブルミーティングを開催。小林会長、三宅さん
をお招きし、森の木々を愛でながら美しい食事を堪能。テーブルミーティングの原点に返
り、会員同士の情報交換をしつつ、最後は小林会長の武勇伝に大盛り上がり。素敵な時
間をありがとうございました！
- ・越 川 会員 2月12日の「ドブ板スカジャン発祥の地宣言」の折にはたくさんのご支援ありがとう
ございました。
- ・伊 藤 会員 久しぶりに敷居が高い事、高い事。
- ・高橋 勲、物 井 両会員 平昌オリンピック日本選手団の活躍素晴らしいです！！フィギュア女子フ
リーそろそろ出番の時間です。残すところ3日間。まだまだガンバレNippon！！
そだね〜。
- ・新倉 健、田 邊、岩 瀬、谷、佐久間、鈴木 健、藤 村、明 野、
山 ・、波 島、外 木、新倉 健、宮 島、八 巻、吉田 備、
齋藤 眞、鈴木 豊、飯 塚、徳 永、澤 田、植 田、藤 原 各会員 写真をいただいて

<お知らせ・お願い> 出口 律子 様 (かながわ湘南ロータリークラブ)

*ANAウィンドサーフィンワールドカップ横須賀大会へのご支援のお願い

2018年5月10日(木)～15日(火)6日間 会場:津久井浜海岸

予定参加人数 約40,000人

大会への応援協賛、大会飲食・物販出店にご賛同、ご協力いただける場合は
事務局へのご連絡をお願い致します。(別紙資料あり)

<卓 話>

「ロータリー創立記念日によせて」

国際ロータリー第2780地区

パストガバナー 小佐野 圭 三 会員

1986年10月、私は横須賀ロータリークラブに新会員として入会させて頂きました。ロータリーは皆様ご存知のように『新入会員』ではなく『新会員』と言います。何故でしょうか？

学生、会社では『新入社員』と言います。しかし、社会に対しては『新社会人』と言います。例えば、社会に対しては一票の投票権等の権利、又同じように義務もあり、『新社会人』と言います。

ロータリーも同様に一度入会すれば、会員同志、みな平等にその権利と義務を負い、先輩、後輩の関係や上下関係はないからであります。

私は会員皆様のご支援とご協力のお陰で、2001年にはGSEの団長として、4人の団員と共にブラジルに一ヶ月間、職業研修に行かせて頂きました。又、2002年～2003年には、当横須賀ロータリークラブの会長、2007年～2008年にはRI第2780地区のガバナー、2011年にはRI研修リーダー、2012年～2015年までRIのSAAを務めさせて頂き、私の人生にとりまして大変有意義な、そして楽しいロータリーライフを送ることが出来ました。改めまして会員の皆様に感謝申し上げます。

今日は小林会長より、丁度ロータリー創立113年目の記念すべき日であるので、何かロータリークラブの創立時の話をせよとの仰せにより、ここに立っております。

当クラブは、今年度これまで三役さんの大変なご努力により、7名の純増会員を受け入れ、ここ両三年では、21名の会員が入会されていらっしゃると思います。ロータリー創設のいきさつを改めてご説明したいと思います。ベテランの方々にはもうその話は聞いているよとおっしゃる方も多いかと存じますが、ロータリーの基本的な知識とってお聞きください。

次の数字は何でしょうか？37、67、41、87。これは37.67が平昌、41.87がシカゴの緯度です。従って、2月のシカゴはミシガン湖から常に吹き付ける強風があり、平均マイナス10度というとんでもない寒い土地であります。

1980年代アメリカ社会は変動期で、あらゆる人種、信条、文化の坩堝でした。シカゴ万国博覧会の閉鎖、それに伴う過剰な投資により市中には空き店舗、空きビル、空き事務所、ホテル等の売却物件のチラシばかりが氾濫し、それにも増して全国規模の金融による経済恐慌は自己主義や悪徳商法を生み、犯罪、汚職、暴力が横行し、新興都市シカゴは失業者であふれていました。

そんな時、片田舎のラシーンで暖かい家庭、近所付き合いの良い環境で育った当時38歳であった若い弁護士のパール・ハリスには、没人間社会の生活には耐えがたいものでありました。

パールはイリノイ街18番地にあるボヘミア料理店『マダム ガリ』で彼のクライアントの一人である石炭商のシルベスタ・シールと共に食事をしながら、かねてから暖めていた、真に心をかよい会え、話し合える一業一会員制のクラブ構想を打ち明け、シルベスタ・シールも積極的にこの考えに賛同し、ガスタバス・ローア（鉱業エンジニア）、ハイラム・ショーレイ（生地を扱う仕立屋）の待つユニティビルに行き、4人で相談した結果、会員同志が心の友と成るために定期的に会合を持ち、同業者等を排除する提案がなされ、4人ともこのことに積極的に同意し、組織を作ることに賛同し、行動に移すことになりました。第二回目の会合が3月9日にパール・ハリスの事務所で開催され、その時の会員数は9名に増えていました。3月23



日にシルベスタ・シールの事務所第3回目の会合が開かれ、会員数は15名に増えていました。この会合で、シルベスタ・シールが会長に、ハイラム・ショーレイが幹事に、ハリー・ラグルスが会計に選出され、シールの提案より名称もロータリーと決まり、組織的なクラブの誕生となったのであります。

当時の世界情勢はどうかというと、大きな出来事はあまりなく、学問的にはアインシュタインが相対性原理を発表した事くらいでした。しかし、我が日本では1905年(明治38年)は日清、日露戦争の二年目で1月に旅順開城、3月に奉天の大開戦、9月にポーツマス条約締結、結論的には我が国の望ましい結果となりましたが、後々を考えると、負の遺産が大となりました。また、文学面では夏目漱石の「吾輩は猫である」が出版され、翌年には「坊ちゃん」、「草枕」、島崎藤村の「破戒」が出版されています。

ポール・ハリスは後に、こんなことを言っています。「大都会に来たばかりの人間でも互いに知り合うことが出来た、いわゆる小さな地域で持ったような交際、親しみ、職業上の機会を得るために役立つ、そんなクラブを創ることが出来るはずだと思った。」

拙い話でしたが、お聞き頂きまして誠にありがとうございました。

<閉 会> 13:30 小林 会長

週報担当 中村 英明